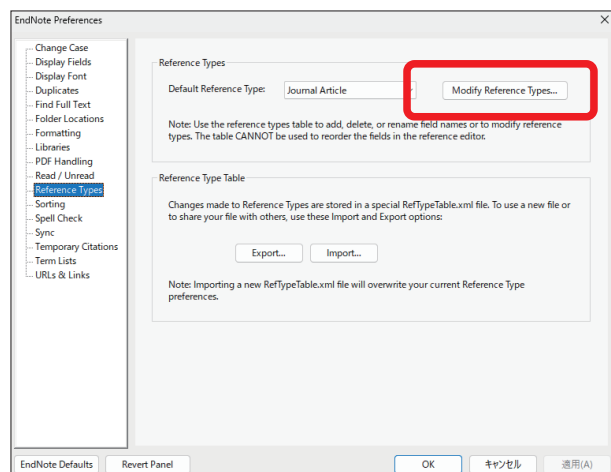


6-6 フィールドを追加・編集する Win / Mac

- ◆ 既存のレファレンスタイプにフィールドを追加して [Edit] タブでの表示項目を増やしたり、既存のフィールド名を利用しやすい項目名に変更したりできます。

1



Windows 版の画面

【Windows】

EndNote メニューバーで [Edit] → [Preferences...] の順にクリックします。

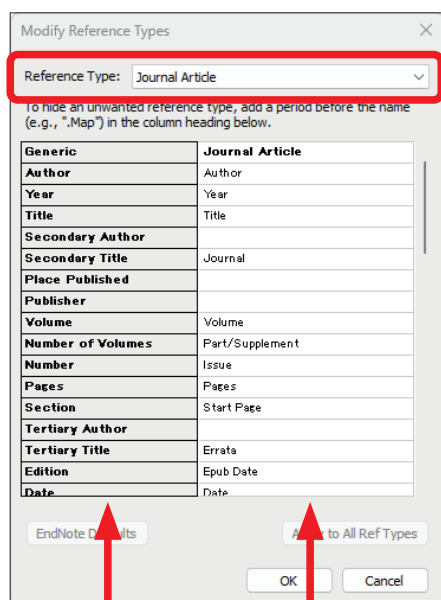
【Macintosh】

EndNote メニューバーで [EndNote 21] → [Settings...] の順にクリックします。
※ macOS 12 Monterey 以前では、[Preferences...] をクリックします。

[EndNote Preferences] 画面の左側で [Reference Types] を選択します。

画面右側の [Modify Reference Types...] をクリックします。

2



基本の
全フィールド名

選択している
レファレンスタイプでの
フィールド名

Windows 版の画面

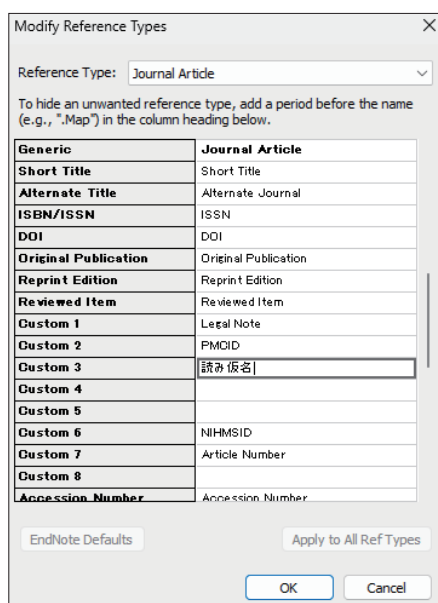
[Modify Reference Types] 画面上部の [Reference Type] で、プルダウンメニューからフィールド名を変更・追加するレファレンスタイプを選択します。

ここでは例として [Journal Article] を選択します。

- ◆ 画面右側には、選択したレファレンスタイプが使用している項目と項目名が示されています。空白箇所は、[Edit] タブに表示されません。

- ◆ すでに表示されている項目名を上書きして変更することもできます。

3



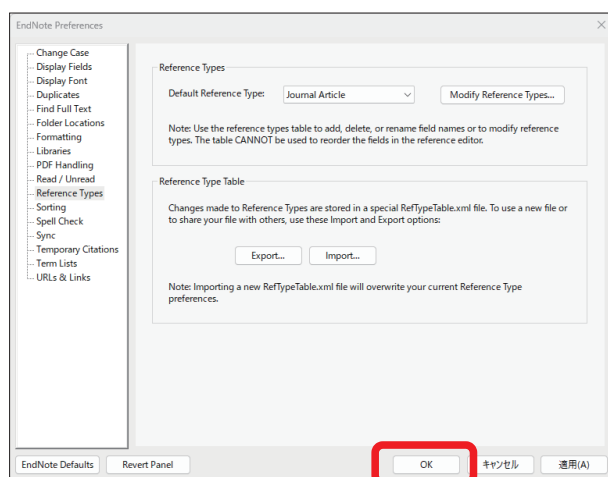
新しい項目を追加するには、[Custom 1] ~ [Custom 8] を使用します。

ここでは、[Custom 3] に「読み仮名」という項目を追加します。

変更が終わったら、[OK] をクリックして画面を閉じます。

◆ レファレンスタイプによっては [Custom1] ~ [Custom 8] のいずれかをすでに使用している場合もあります。

4



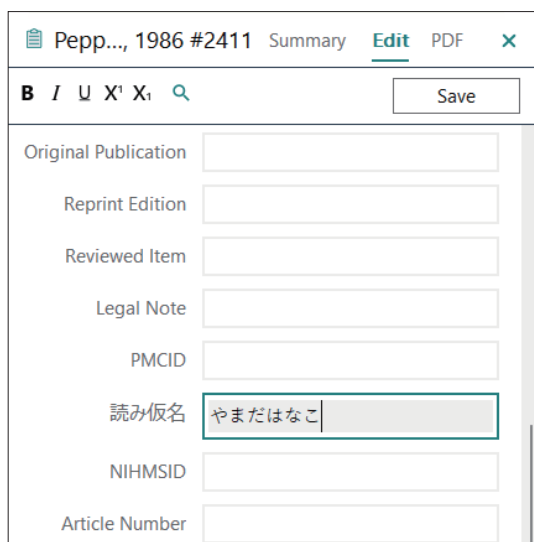
【Windows】

[EndNote Preferences] 画面で [OK] をクリックして画面を閉じます。

【Macintosh】

[EndNote Preferences] 画面で [Save] をクリックして画面を閉じます。

5



[Journal Article] タイプのレコードの [Edit] タブを確認すると、手順③で追加した [読み仮名] という項目が追加されていることがわかります。

ここでは、新しい [読み仮名] フィールドに「やまだはなこ」とデータ入力してみます。

◆ 画面は Windows 版のものですが、Macintosh 版でも同様の操作をします。